



たてやま

# 議会だより



## 町のボランティアグループ紹介

### 「風の会」

2007年より、オカリナの演奏を主に、町内の各種施設等への訪問を行い、各地区の敬老会などの行事にも参加しています。

オカリナ・ミュージックベル・鉄琴で童謡や民謡等を奏で、ともに歌うことで、音楽を楽しんでいます。

時間にゆとりがあれば、手遊びやゲーム・クイズなども交えて、楽しいひと時になるよう努めています。

## 平成25年 3月定例会

〈平成25年度予算〉 一般会計は97億8,300万円	—	2P
〈平成24年度補正予算〉 武道センター建設へ	—	3P
〈委員会の審議〉 11月15日に町制60周年式典	—	4P
〈一般質問〉 7名の議員が質問	—	5P
〈請願・陳情結果〉 2件が不採択	—	12P

**No. 47**  
**2013.5.1**

発行／立山町議会  
責任者／議長桑原米蔵  
編集／広報特別委員会

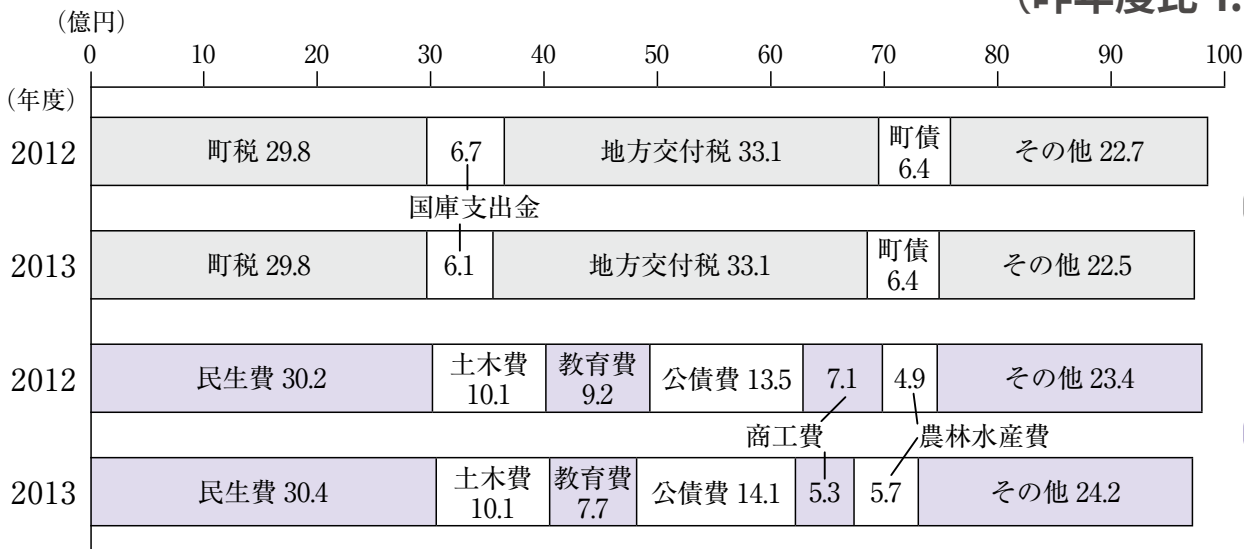
# 防犯灯や街路灯をLED化

—自治会の負担軽減や省エネ化を進める—

平成25年度

## 一般会計予算 97億8,300万円

(昨年度比 1.0%減)



歳入

歳出

### 町制60周年記念事業費 300万円

4月29日、グリーンパーク吉峰において無花粉杉「立山のかがやき」60本を記念植樹し、町制60周年みどり維新の町25年記念「たてやま森の祭典」を行う。

11月15日に記念式典と、昭和女子大学学長の坂東眞理子さんの講演会や功労者表彰、60年の歩みパネル展を町民会館で開催する計画である。

### 町内の防犯灯LED（発光ダイオード）導入計画作成調査費 800万円

現在、電気料の一部を抱える集落の負担をなくし省エネ化を進める。

### 生活保護世帯に準じる就学援助費 1,082万円

給食費・学用品に加え、児童生徒会費・PTA会費が追加された。

### その他の主な事業

- グリーンパーク吉峰管理委託 6,267万円
- 町環境センター包括的運営委託 4,711万円
- 元気交流ステーション管理委託 4,180万円
- 吉峰パークゴルフ場拡張工事測量委託 750万円  
など

平成25年3月定例会は、3月4日から19日までの16日間にわたって開かれた。

平成25年度一般会計など予算関係12件、条例制定・改正など21件、合計33件の議案が可決された。また、請願陳情2件は不採択となった。

一般質問では、7名の議員が町政全般について質問を行った。

# 25年度予算に 24年度補正予算がプラスされて 実質「13ヵ月予算」総額 112億4,600万円

## — 武道館移転整備費など —



移設予定地《中央体育センター運動場》



現 武道館

### 武道センター建設

5億2,400万円

老朽化している現武道館・弓道場を町中央体育センター運動場へ移転新築し、武道センターとする。

### 全小学校の普通教室・特別教室に冷房設備

1億3,700万円

教育環境を整え、学力向上を目指す。

### 利田小学校グラウンド整備

4,700万円

水はけの良いグラウンドに改修する。

### 五百石保育所新築整備

3,600万円

五百石保育所が老朽化していることから、保育環境の向上や地域交流活動に役立つよう、前沢中央公園横・旧えんじマーケット跡地へ移転新築する整備設計費である。

24年度補正予算は、武道館移転整備費、五百石保育所移転・新築整備費、さらに全小学校への冷房導入整備費など、15億1,833万円の大型補正予算となった。



## 総務教育常任委員会

### 町制60周年、11月15日に記念式典



#### 総務課

Q 町制60周年記念事業の内容は。

A 11月15日の金曜日に町民会館で、功労者表彰や昭和女子大学の講演会、60年の歩みパネル展等を計画している。

#### 企画政策課

Q 富山地方鉄道への補助金の内容は。

A レールや枕木、警

報機などの維持管理に

関るものと、北陸新幹線開業に向けて、新規に観光車両と通勤車両を導入するための補助金である。

#### 教育委員会

Q 生活保護の基準が変更になると、児童生徒の就学援助に影響がでるのか。

A 認定所得基準が下がるため、影響を受ける保護者も出てくる。

すぐに対象

から外す考えはなく、国や他の市町村の動向を見ながら対応する。

## 産業厚生常任委員会

### たてやま森の祭典 グリーンパーク吉峰で

#### 健康福祉課

Q 福祉タクシーの予算が毎年計上されているが、どのくらい利用されているか。

A 福祉タクシーの対象者は、町内に230人。実際に利用申請される方は、その半数にも満たず、視覚障害者や下肢障害者が多い。

#### 農林課

Q たてやま森の祭典の具体的な中身はどうか。

A 4月29日、グリーンパーク吉峰で、町制60周年・みどり維新の町25年記念として取り組む。内容は、無花粉杉の「立山森のかがやき」を60本植樹する。



新車両「ここバス2号車」

#### 住民課

Q 町営バスに、地元の宣伝広告物を掲示してはどうか。

A バス車内に広告を掲示する取り組みは進めていく。バス側面等は、今後検討したい。

Q 環境美化の推進に関する条例に「長期間放置」とあるが、長期間とはどれくらいか。

#### 商工観光課

A 環境省の指針では、おおむね180日以上とされている。

Q 美女平にある愛山荘の取り壊しについて、国立公園内での建物建設の権利を残せないか。

A 権利だけ残すことが可能かどうかを含め、検討したい。

#### 建設課

Q 地籍調査事業は、さらに推進すべきではないか。

A 職員が立ち会いながら実施している現状では難しい。来年度に計画の大幅前倒しができないか検討したい。



# 村田 昭議員 一般質問

町政

## 町長の意気込みと目標は

### 「まち力」をつけて、選ばれるまちに

**町長** 医療や介護を支えるための町の負担金をどう捻出するかが、今後取り組むうえで最重要課題である。民間委託などによる

**議員** 平成25年度は2期目のまよめの年であり、町長の意気込みと目標は何か。  
また、新年度予算編成の基本姿勢は。そして、柱とする事業は何か。

職員数の削減と企業誘致による歳入の確保を図り、今やっておくべきことに引き続き取り組む。

予算編成では、第9次立山町総合計画をベースに、「4つの方針」に加え「まち力」の力をつける施策を柱に、選ばれるまちを目指す予算である。  
地域振興や観光振興、企業誘致など、将来を見据えた施策を推進する。



平成23年に実施された「立山トンネルウォーク」

観光

## 観光客百万人突破に向けた取り組みは

### 全国に立山観光の魅力を発信

**議員** 立山黒部アルペンルートの観光客百万人突破に向けた取り組みとして、今年には町制施行60周年、黒部ダム竣工50周年等と連携し、相乗効果の上がる記念事業の考えは。また、町、関係団体

あわせて、あらゆる方策に取り組むことが重要だと思いが、具体的な計画は。  
**町長** 町の60周年は、特別表彰と記念講演等を計画している。黒部ダム50周年は、

観光協会、立山黒部貫光、関西電力と連携しながら「立山トンネルウォーク」等のイベントを開催する予定である。

4月に東京で「立山観光物産展」を開催し、イベントのPRを行う。

また、インターネットや新聞等を通して、広く全国に立山観光の魅力を発信し、更なる誘客につなげたい。  
具体的な計画は、昨年開催した「インターカレッジ・コンペティション」での、スイートトレインなどの提案を事実実験することで、誘客につなげていく。

### その他の質問

- 広報広聴活動が大切。町政懇談会など町民の声を聴取する機会を設け、町政に反映すべきでは
- 緊急時の避難施設でもある公民館等は、どのような状態か。また、日頃の点検管理の対応はどうか
- 教育における指導と体罰について、どのように考えるのか
- 町中心部でも空き家が散見される。調査概要と今後の対策は
- 高齢者居住住宅で家が破損したまま放置されているケースも見られる。実態把握を行い、支援方を検討すべきでないか
- 香港の観光客誘致活動の手ごたえはどのようなであったか

# 佐藤康弘議員 一般質問



## 財政

将来負担比率は比較的高いが  
町財政は大丈夫か

町債残高、及び公債費の推移をみながら、健全な財政運営に努める

**議員** 町の借金の比率は、国の基準を大きく下回っており、現在は極めて健全な財政状況である。

ただ、将来、負担する負債の割合を示す将来負担比率（将来、町の借金を返す割合）が比較的高い。今後、大型事業による起債借入れも予定されており、中長期的にどのような財政運営を目指すのか。

**町長** 財政運営においては、限られた財源を有効に活用することや、将来に過度な負担を残さないことが重要であると考えている。そのため、町の事業を精査

し、最小の経費で最大の効果をあげるよう努める。

また、建設事業では、町にとって有利な国の補助金などを活用し、後年度の町負担の軽減を図りたい。

今後の財政運営においては、町の借金残高、および返済金の推移をみながら、健全な運営に努めたい。



## 消防

総合的な町消防力の強化に向けた取り組みは

単独消防のメリットを十分活かし、安心安全の確保

**議員** 無線デジタル化に向けて機器整備、庁舎改修のほか職員研修、職員体制の拡充が必要ではないか。総合的な町消防力の強化に向け、どのように取り組むのか。

**消防署長** 平成28年5月から開始される消防救急無線のデジタル運用に向けて、情報機器の整備、通信指令室の増築及び高機能通信指令台の導入を計画している。

職員教育は、救急救

命研究所や消防学校での専科教育に順次派遣し、より高度な知識や技術を習得させ、消防署全体のレベルアップを図りたい。

職員定数を30名から32名とする条例改正により、今後一層の消防力の向上につながると考える。

地理を熟知し、きめ細やかな消防・救急活動が行える単独消防のメリットを十分活かし、町民の安心安全の確保に努める。



立山町消防署

### その他の質問

- 投票率向上、期日前投票における立会人の負担軽減は
- 災害廃棄物の本格焼却の進め方は
- 地鉄立山線の活性化策は
- 立山駅前駐車場の利便性の向上は
- (株)たてやまの経営実績は
- 国民健康保険の運営の実態は





# 後藤智文議員 一般質問

TPP

## TPP参加は国・町を壊す 再度反対表明を

### 無責任な態度はとれない やる気のある農業者を支援

入札が可能になる。国の形を壊すTPPに対して、再度反対表明をすべきではないか。

町長 昨年12月の総選挙では、自民党の公約に対して国民は承知で多数を与えたわけだから、一つの民意と思う。私は、この期に及んで、ただ、「反対だ」と騒ぐだけでは、無責任であると考える。

議員 TPP参加によって、多大な影響があると予想されるので、やる気のある農業者の経営基盤強化に向けて、力を注いでいく。

議員 安倍総理は、TPP参加表明をしようとしているが、懸念を表明されていた町長としてどう思ったか。  
また、TPPはすべての関税を無くすことが前提になっていることから、農業分野だけでなく、医療・保険、食の安全などが脅かされる危険がある。  
さらに町が発注する公共工事にも



残したい我が町の農業

町経済

## 事業所の落ち込みの実態から もっと足元を固める政策を

### 国の緊急経済対策に絡んだ事業で町経済の発展に

議員 平成24年経済センサスの速報によると、町の事業所数と従業員数は、3年前と比べて12.4%も減り、県下で2番目に落ち込みがひどい。この実態をどのように考えるか。

何か対策を打たないとダメなのではないか。その対策として、住宅リフォーム助成制度の設立をすべきではないか。

さらに、消費税増税は中小業者を圧迫すると思うがどうか。

町長 3年前に比べて、町の事業所数は190件、従業者数で1,576人のマイナスになっている。厳しい経済情勢だが、国の緊急

急経済対策に絡んだ事業に取り組み、町の経済の発展につなげる。

リフォーム助成制度は一定の効果は見込まれるものの、一般財源を使うので慎重になる。消費税増税は、中小企業だけでなく、我々の生活にも大きな影響を及ぼす。

#### その他の質問

・可燃ごみの増加は環境悪化。環境センターの民営化は良いのか  
・子どもの出生について  
・大きく落ち込んでい  
る現状をどう考えるか

・子どもを産み、育てやすい環境をつくるための対策を  
・中学3年生までの医療費の無料化と負担の撤廃を  
・全校区に学童保育所を  
・よしみねパークゴルフ場拡張について  
・拡張を目指す目的は町民に対して利用料金を下げるべきでは  
・奨学金について  
・大学生の生活は大変切実であるという認識はあるか  
・利子補給ではなく、元の給付に戻すべきでは  
・生活保護基準引き下げに関して  
・就学援助の基準は維持すべきでは  
・介護保険料の段階区分や保育料の免除に関わる階層区分への影響は

# 米田俊信議員 一般質問



## 県道

### 富山立山公園線の工事内容は

### 富立大橋東側の一部を 4車線に

議員 県道富山立山公園線の4車線化の工事箇所付けが決定されたが、具体的な工事内容と完成時期は。

区間を4車線に拡幅するもので、今年の秋頃に完成を予定している。

建設課長 富立大橋から立山町側約1km位の

## 自然環境

### 立山の自然を守るために 観光バスに排出ガス規制を

### 影響調査を注意深く見守る

議員 県の新年度予算に、立山高原排出ガス影響調査費が計上されたが、町として積極的に意見を述べるべきでないか。

町長 立山有料道路に

乗り入れる観光バスに対して、排出ガス規制がなく、「美しい立山」の自然環境を失うことは絶対に避けなければと考えている。

県に対して、排出ガス規制の要望を続けて



4車線化予定の県道(利田地内)

きたことが実を結び、今後、調査を注意深く見守る。

世界に誇る立山の自然を後世に残す第一歩になることを願っている。

## 忠魂碑

### 忠魂碑の意義を 子どもたちに

### 悲惨な戦争の事実を 正しく伝える教育

議員 忠魂碑の建立の意義などを子ども達に正確に伝えるべきではないか。  
また、町として保存活動を支援すべきではないか。

教育課長 学校の授業で、戦争について学ぶ機会があり、悲惨な戦



忠魂碑

維持管理等に公金を支出することは、過去の提訴事案等から難しい。

争の事実を正しく伝え、平和な社会を築くための教育が望まれる。

## その他の質問

- ・PM2.5の情報収集と、素早い町民周知を
- ・立山有毒ガスについての専門委員会の取り組みと、町避難マニュアル作成状況は
- ・工事発注のバランスと書類等の簡素化の検討を
- ・利田公民館付近の農道を拡幅して町道に
- ・体罰調査の内容と認識は
- ・統計調査の利用方法と新年度の調査は





# 窪田一誠議員 一般質問

LED

## 防犯灯のLED化 採択の見通しは

### 町全域の防犯灯はLED化へ



LED化する予定の防犯灯

議員 防犯灯のLED化調査委託費が計上さ

れているが、地域実情に配慮した対応をすべきである。  
LED化採択の見通しや、その推進に当たっての経費負担等の考えは。

町長 県内の6市1町が連携協力し、モデル的事業として採択される見込みが高い。  
4月から各集落や自治会と十分な協議を行う。調査を実施後、10月頃、集落や自治会が管理している防犯灯のLED化を進める。

工事後は町へ移管し、電気料金も来年1月から町負担とする。

パークゴルフ

## 吉峰パークゴルフ場増設はいつ、どの場所に

### 工事は来年以降、現ホール隣接

議員 パーク

ゴルフ場の設計費が計上されている。

具体的な増設場所はどこか。

公認コースに必要な36ホールや管理棟を計画しているのか。



パークゴルフ場増設予定地

また、工事はいつ頃を予定しているのか。完成後の管理運営と料金体制はどのようなになるのか。

町長 場所は、既存のパークゴルフ場北側の町有地を考えている。

18ホールの増設を計画しており、既存のコースと併せて公認を受ける予定である。

管理棟の設置は考えていない。  
工事は平成26年度以降、有利な財源を活用し実施したい。  
管理運営は、「(株)たてやま」に委託を考えている。  
料金については、今の段階では言えない。

その他の質問

- ・武道センターについて
- ・場所、施設規模、完成予定は
- ・設計は各競技の専門知識者の意見を聞くのか
- ・競技面は、何面計画しているのか
- ・電動収納型の観客席設置を
- ・備品の整備や更衣室の設置は
- ・使用済小型家電リサイクル制度への町の対応は
- ・町通学路、通所路の安全について
- ・町道二ツ塚辻線の歩道の修理、整備を図れないか
- ・稚子塚駅、田添駅に駐輪場の設置を図れないか
- ・町道浦田辻線の寺田川に架かる橋梁の拡幅を図れないか

# 町田信子議員 一般質問



## 教育

### 子ども議会を開催する 考えはないか

効果的なプランが  
計画されると思っている

**議員** 町政や議会を身近に感じてもらうためにも「子ども議会」の開催の考えはないか。

**町長** 平成22年度に町内の小学校5・6年生による「立山町子どもミーティング」と称し開催している。

昨年の10月には「学校の地域との連携活動」と「いじめの問題」の2つのテーマで、立山区域全小・中・高等学校の代表児童生徒の意見発表会が行われた。



子どもミーティング

今後、子ども議会に限らず、教育委員会でも効果的なプランが計画されることを思っている。

## 人権SOS

### ミニレターを利用し問題解決を

### 子どもたちの人権を 注意深く見守りたい

**議員** 全国の小・中学校の児童生徒に「子どもの人権SOSミニレター」が配布され、相談電話を設けていると聞くが、その活用方法はどうか。

**教育長** 人権擁護週間の時期にあわせて、県内の児童生徒に配布されている。平成23年度中、富山地方事務局には、169通の送付があり、いじめ・体罰・虐待など様々な相談が

寄せられた。昨年10月に立山区域地域ぐるみ教育研究会で、いじめの防止アピールを宣言した。今後一人ひとり幸せに暮らせるよう人権を守り合うことの大切さを指導すると共に、子どもたちの人権を注意深く見守っていく。

## PM2.5

### 濃度が高い日は 外出自粛の呼びかけを


県と連絡を取り  
適切な対応に努めたい

**議員** 当面のPM2.5対策をどのように推進するのか。

**住民課長** 県からの注意喚起が行われた場合、住民には防災行政無線やNet3などにより、注意喚起を行っていく考えである。保育所では、児童の屋外活動を控え、屋内においても外気の侵入

**PM2.5の注意喚起が出た日の行動の目安**

- 不要不急の外出を控える
- 屋外での長時間の激しい運動をできるだけ減らす
- 換気や窓の開閉を必要最小限にする
- 呼吸器や循環器に持病のある人、子どもや高齢者は、より慎重な行動を
- 一般用マスクの吸入防止効果は製品によって異なる
- 空気清浄機の効果は機種によって異なる



を出来るだけ少なくする対策を行う。

また、保護者に対しては、不要不急の外出を控えるよう、保護者の連絡用のメールアドレスや送迎時に直接注意喚起を図る。

県と連絡を取りながら、適切な対応に努めたい。

### その他の質問

- いじめは後をたたないが教育長の見解はスクールカウンセラーにさまざまな相談が寄せられるようになり、いじめ相談に時間を割り当てるのが難しくなってきたというがどう考えるか
- 県内市町村教育長会議での体罰の調査の方法はどうだったか
- 「体罰」に対して教職員はどうあるべきか
- メンタルヘルスチェックシステム測定器導入の考えはないか
- 国保高齢受給者証カードのコンパクト化を



# 伊東幸一議員 一般質問

## 環境

### ゴミ屋敷対策について 今後の運用と対策は

### 毅然と対応する姿勢を 明確にする

**議員** 今議会において立山町環境美化条例の改正が提案され、ゴミ屋敷対策を強化することが打ち出されている。

条例改正の趣旨と、町として今後それをどのように運用し、どのような対策を講じるのか。

**町長** 改正案のなかでは、廃棄物や不良な状態を定義し、自宅や所有地であっても廃棄物を長期間放置して、周辺環境を不良な状態にしてはならないと定められた。  
県内自治体の環境美化に関する条例としては初めて、処置命令に



従わないものに対する行政代執行の規定を加え、町として毅然と対応する姿勢を明確にした。

町環境保全対策審議会での審議や、町顧問弁護士とも相談しながら進めていきたい。

## 里山振興

### 旧東谷保育所を 地域振興の拠点施設に

### 中山間地域の振興と活性化を 力強く支援する

**議員** 旧東谷保育所は、これまで地区の公民館の機能を補完する施設として活用されている。

昨今の地域住民のニーズには、特産品加工や販売機能、また里山事業の事務局機能など、常駐者を配置し、地域振興の拠点施設として整備を求める声が高まっている。  
里山振興のうえからも、ぜひその推進を図



旧東谷保育所

る必要があると考えるが。

**農林課長** 農林水産省では平成25年度から中山間地域の活性化を図るために「都市農村共生・対流総合対策交付金」事業を創設する。

この交付金を活用して、休所している東谷保育所を、農林産物の加工・販売や交流及び、地域の情報発信等を行うために改修するハード事業に取り組みことができる。

10年後・20年後の中山間地域の振興と活性化を見据え、立山町中

山間地域等直接支払交付事務連絡協議会と、東谷地区都市農村共生・対流総合対策協議会が話し合うようお願いする。  
町としても、その推進に力強く支援する。

### その他の質問

- 最近の景気・雇用状況、今後の動向は
- 国、県の経済対策に応じたメリハリある施策を迅速的確に講じるべきでは
- 企業誘致への意気込みは
- 地域雇用創造事業の概要、採択された場合の効果及び今後のスケジュール等は
- 放置自転車条例の成果は

# 就任のあいさつ



議長

桑原米蔵

三月定例会の最終日に議員全員の賛同により、第37代の議長に就任することになりました。今、その責任の重さを痛感しているところでもあります。もとより浅学非才な

私でありますので、先輩議員のご指導ご鞭撻を賜りながら円滑な議会運営を目指し、住民の付託に応えるよう頑張りたいと思います。四十数年来の念願であつた北陸新幹線の開通まで、あと二年とな

りました。これを契機に安全安心はもとより、立山町の柱ともいえる立山連峰を中心とした観光行政のさらなる進展のために、しっかりと対応をしなければと思っております。虚心坦懐のことわざのとおり、何事にもこだわらず素直な心で、そして、人の言われることをよく聞いて前進したいと思えます。皆様方のご支援とご協力をお願いし、就任のあいさついたします。

## 3月議会定例会において、一部の役員が改選されました。

議長 桑原米蔵  
 議会運営委員会 副委員長 佐藤康弘 委員 坂井立朗  
 立山自然保護特別委員会 副委員長 村田 昭  
 富山地区広域圏議会議員 桑原米蔵  
 富山地域衛生組合議会議員 村田 昭  
 滑川中新川地区広域情報事務組合議員 坂井立朗

## 請願・陳情結果

### 不採択

垂直離着陸輸送機オスプレイの配備、低空飛行訓練撤回の意見書採択を求める請願書  
 請願・陳情者 2012年日本平和大会富山県実行委員会

代表 増川利博

〈不採択理由〉オスプレイの沖縄配備は、日本の安全保障上重要なことであり、国内での飛行訓練も必要不可欠である。

### 不採択

生活保護基準の大幅引き下げと制度「改定」計画の中止・撤回を求める陳情書  
 請願・陳情者 生活・福祉ネットワークとやま準備会

共同代表 岩場達夫・高廣由美

〈不採択理由〉生活保護の支給額が低所得世帯の生活費を上回る逆転現象が生じており、生活保護基準の引き下げはやむを得ない。

## あ と が き

最近の異常とも思える気象状況が気に掛かる場所です。昨年春の暴風、そして9月末まで長く続いた真夏日、12月上旬のどか雪と異常低温、今年の冬は降雪量は少ないものの、気温の低い日が続きました。また、雪解け後には頻繁に強い風が吹き、こうした気象状況からすれば、いつ大きな自然災害が起きても不思議ではありません。町内で、自主防災組織を立ち上げていない地区もありますが、早急に取り組まれ、最低でも年1回は防災訓練を実施してほしいと思います。今後も、町に災害の無いことを心から願うところです。議会だよりについて、皆様の感想やご意見をお待ちしています。

(佐藤記)

### 議会広報特別委員会

- 委員長 伊東幸一
- 副委員長 亀山 彰
- 委員 佐藤康弘
- 石川孝一
- 後藤智文
- 町田信子



マスコットキャラクター「らいじい」

議会や議会だよりについてのみなさんのご意見・ご感想は  
 立山町議会内 議会だより係  
 TEL 462-9984(直通)  
 TEL 463-1121(代)  
 FAX 464-1118

立山町議会事務局  
 〒930-0292 富山県中新川郡立山町前沢2440  
 ホームページ <http://www.town.tateyama.toyama.jp/> 【議会会議録】もご覧ください。